

## 水産高校で中学生の「体験学習」を開催します

沖縄県は四面を海に囲まれ、物資輸送の多くを海上輸送に依存しており、沖縄県民の生活及び経済活動にとって、安定的な海上輸送を確保することは重要です。

この安定的な海上輸送を確保するにあたっては、海上輸送を担う人的基盤である船員の安定した確保育成が必要不可欠です。

国内輸送に従事する内航船員数はここ数年横ばいで推移しておりますが、高齢化の進展により、船員不足が生じるとされており、国内安定輸送の確保のためには若年の船員の確保・育成が喫緊の課題になっております。

このため、沖縄海事産業人材確保・育成推進協議会（事務局：内閣府沖縄総合事務局運輸部）では、船員の仕事に対する興味や関心、将来の進路に役立ててもらうことを目的として、沖縄水産高等学校の協力により中学生を対象に、下記のとおり、「体験学習」を開催します。

記

1. 日 時：令和7年7月30日（水）13:00～17:00（予定）

2. 場 所：実習船「海邦丸」（糸満漁港 停泊中）

3. 参 加 者：中学生42名、保護者及び引率教師35 計77名

4. 学習内容： 沖縄水産高等学校海洋技術科の紹介  
 実習船「海邦丸」の船内見学  
 沖縄水産高等学校在校生・OBとの意見交換  
 アンケート調査

※取材をご希望の場合は、令和7年7月28日（月）の17:00までに事前にお申し込みをお願いいたします。

### 【問い合わせ先】



沖縄総合事務局 運輸部 船舶船員課

担当者名 仲里、桑江

TEL：098-866-1838（直通）

FAX：098-860-2236

C to Sea プロジェクト  
海や船が「楽しく身近な存在」になるための取組み。  
ポータルサイト「海ココ」→

